



いすぐみだより

分園 1 歳児



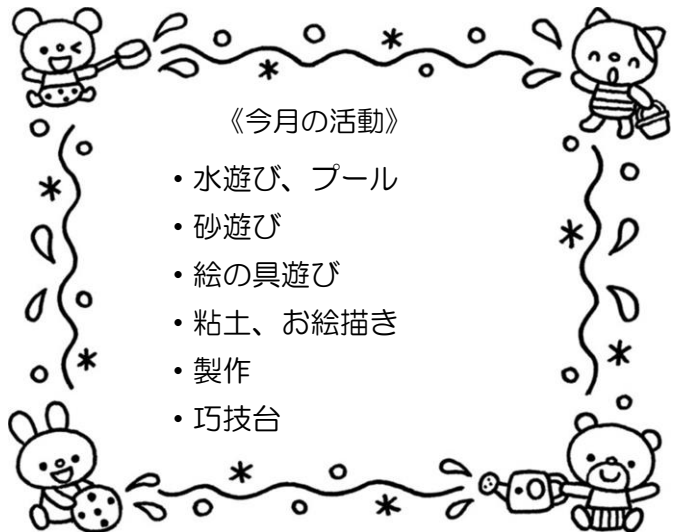
令和 4 年 7 月 1 日

梅雨の合間の晴れた日の6月は保育者や友だちと手を繋いで歩き散歩をしました。歩く事を嫌がり座り込む様子を見せる姿もありましたが散歩に出かける事や自分で歩く楽しさを感じている様です。また、戸外に出ることで周囲の様々な物に目を向け関心を見せながら少しずつ歩くようになってきました。近隣を散歩すると軒先に空き缶で作った風車を飾ってある所や玄関先に置いてあるフクロウや犬の置物がある場所を子どもたちは覚えていて、「あー！」と声で知らせる子、笑顔で見つめる子、「ほー、ほー」とフクロウの鳴きまねを保育者と行い喜び子等、それぞれ様々な反応をしていました。

手指を使う遊びでは、シール貼りやお花紙を握りしめてみる、棒落とし、積み木、粘土にふれて遊ぶ活動もしました。このように握る、掴む、ちぎるなど指先や手を使いながら遊ぶ事で手先から刺激を受けて手指の動きが活発になっていきます。感覚遊びや感触遊びを行う事は、様々な素材にふれて感触を確かめる事で「これに触ったらどんな感じがするかな」と関心や興味を育むだけでなく脳にも刺激を与え、好奇心の芽生えや何でもチャレンジしようとする思いが見られる等、子どもたちの成長にもつながります。今月は水遊びの活動を行っていきます。水の感触や冷たさの感覚を感じながら、楽しく遊んでいきたいと思ひます。

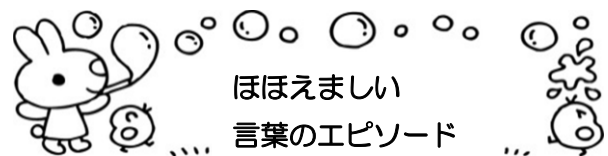
《今月の目標》

保育者や友だちと、水遊びや触遊びなど
経験し、好きな遊びを楽しむ。
(水遊び・泥遊び・寒天遊び)



《今月の活動》

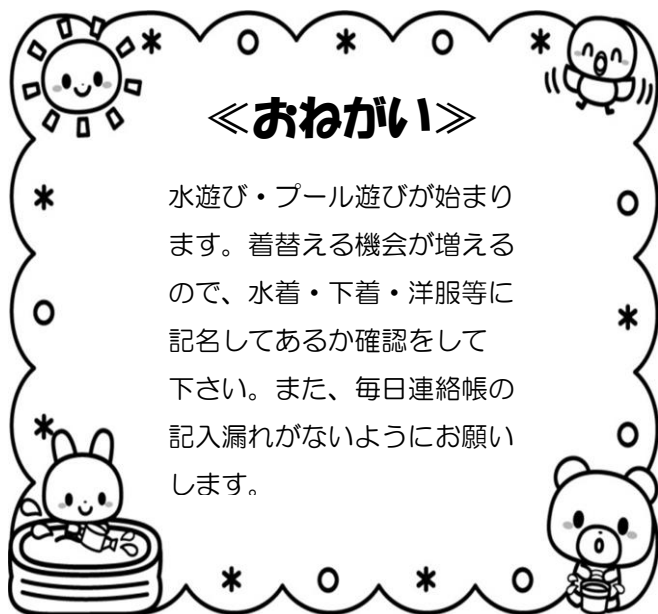
- ・水遊び、プール
- ・砂遊び
- ・絵の具遊び
- ・粘土、お絵描き
- ・製作
- ・巧技台



ほほえましい

言葉のエピソード

散歩中にぶどうの木を見つけました。ぶどうの葉陰に緑の小さな実が付いており、保育者が「つぶつぶがいっぱいね。」と子どもたちに話しかけると、「つぶつぶ」に反応をして「ぶつぶつ！」保育者の言葉をまねたら「ぶつぶつ」になっていました。ほほえましいですね。



《おねがい》

- * 水遊び・プール遊びが始まります。着替える機会が増えるので、水着・下着・洋服等に記名してあるか確認をして下さい。また、毎日連絡帳の記入漏れがないようお願いいたします。